

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立北桑田高等学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1 実践テーマ	【 III・IV・V 】
2 実施対象者	本校生徒全員(162名) PTA会員(21名) 本校教職員(15名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (ホームルーム) ③ その他 (PTA 研修会) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	(1)日本代表コーチの講演を通して、スポーツへの興味関心を高め、生涯を通してスポーツに親しむ意識を高める。 (2)目標に向かって努力することの大切さを認識し、自己肯定感の醸成を図る。 (3)誰もが自分に見合った形で体験できるスポーツクライミング競技を知ること、あまり馴染みのないスポーツ競技に対して抱きやすい決めつけや先入観について考え直すきっかけとする。
5 取組内容	令和2年12月9日(水)13:10~14:50 日本スポーツクライミングユース代表ヘッドコーチ・西谷善子氏による講演会を開催した。 また、15:15~17:00には部活動指導を行っていただいた。 自身の豊富な競技歴に加え、東京オリンピック代表選手等を育成した手腕をもつ指導者として、選手が成長していくポイントを見抜くための眼を養い、一方で選手個々の心構えや姿勢から指導するというスタイルが大切であることを強調された。
6 主な成果	講演では、「素直、謙虚、感謝、貪欲」の座右を紹介されるとともに、地道な努力を続けることの大切さ、自分で自分を決めつけない・限界を設定しないなどのお話があり、多くの生徒の心に深い感銘を与え、今後の学校生活を充実させるうえでの指針としたいとの感想が多く見られた。 講演後、ワンダーフォーゲル部の部活動指導を行っていただき、部員たちへの熱心で効果的な指導により技術向上が見られた。 PTA 会員ものべ20名以上が参加され、子どもとの向き合い方や言葉のかけ方など、参考になったとの感想が聞かれた。

<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>ボルダリング競技前のオブザーション(観察)において、ともに競うライバル選手同士が登るルートについて話し合うことが慣例となっており、フェアプレー精神のみならず、コミュニケーションの大きな意味であることを強調していただいた点(国際大会の場合、英語でコミュニケーションがとられる)。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、1・2 学年別に時間を分けて2度講演を行っていただき、3 学年生徒には、講演を録画したビデオを後日視聴させた点。</p> <p>PTA 研修会として保護者に案内し、一流のスポーツ指導者から、子どもを成長に導くポイントや子育てに通じる育成法などについて学ぶ機会を提供できた点。</p> <p>プレゼンテーションソフトによる映像紹介だけでなく、日本代表ユニフォームを着たり、講師自身が高校生の時に使われていた練習ノート(現物)を披露されたり、話を聴く人数を少なくしたため講師はマイクを使わずにお話をされたりするなど、生の息づかいを伝える工夫をしていただいた点。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>感染症拡大防止のため、学年別に開催したことから、講演時間が1講演45分(2コマ実施)と短かったうえに、3年生は講演の様相を録画したビデオ視聴となってしまった。</p> <p>講師が東京在住で日帰り滞在のため、慌ただしい日程となった。</p> <p>本来なら本校のボルダリング施設(武道場内)で、実技を伴いながら講演をしていただきたかったが、コロナ感染拡大防止の観点から断念せざるを得なかった。</p> <p>今年度は教育活動計画の遅れから、事前・事後学習の時間が確保できなかったが、オリンピック・パラリンピックについて保健体育科「保健」における授業で扱い、特にパラリンピックの意義については1学期(6月)に授業で取り上げ、考査にも出題した。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>今年度と同じく、国内トップ級選手もしくはそうした選手を育成する指導者をお招きし、コツコツと努力を積み重ねること、心技体バランスのとれた成長をするために必要なこと、大切にしている心構え・言葉などについての講演会を開催し、学校生活や部活動への弾みとさせたい。</p>

